

サンシャインだより



白川北小学校3、4年生から車椅子用クッションをいただきました（アルミ缶回収の収益より）

社会福祉法人 サンシャイン福祉振興会



特別養護老人ホームサンシャイン美濃白川(本部)
サンシャイン美濃白川デイサービスセンター
サンシャイン美濃白川居宅介護支援事業所

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5500番地1

TEL(0574)75-2340 FAX(0574)75-2888

地域密着型特別養護老人ホームあいらんど美濃白川

〒509-1105 岐阜県加茂郡白川町河岐2番地4

TEL(0574)74-1171 FAX(0574)74-1172

グループホームかわばた荘

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5467番地1

TEL(0574)75-2699 FAX(0574)75-2566

佐見デイサービスセンターせせらぎ園

〒509-1222 岐阜県加茂郡白川町下佐見2510番地2

TEL(0574)76-0033 FAX(0574)76-2177

平成30年度 事業報告・決算報告

6月24日、社会福祉法人サンシャイン福祉振興会の評議員会が開催され、平成30年度の決算が承認されましたので事業報告と合わせてお知らせいたします。

平成30年度は、当期活動増減差額が▲4,262,469円となり、3期連続のマイナス決算となりました。(平成29年度▲10,183,139円、平成28年度▲16,579,389円)。

介護保険事業の収益は、法人全体で666,883,710円。前年度より17,049,643円増えました。収益増の内訳は、特養サンシャイン40,387,261円、地域密着型特養サンシャイン7,446,430円、ショートステイ▲30,531,432円、サンシャインデイサービス▲4,965,596円、居宅介護支援▲1,226,340円、地域密着型特養あいらんど3,962,440円、グループホームかわばた荘▲1,557,790円、佐見デイサービス3,534,670円となっています。

特養・地域密着型特養の収益増は、介護報酬の引き上げと、特養サンシャインについては定員増(10名)が大きな要因です。各施設の稼働率は、特養サンシャイン96.3%(前年度96.8%)、地域密着型特養サンシャイン99.7%(同97.8%)、地域密着型特養あいらんど95.2%(同95.9%)、グループホームかわばた荘97.9%(同99.1%)でした。

ショートステイは、10床を特養に転用した結果、収益減となったものの、稼働率は前年度の86.3%から91.2%に改善しています。

佐見デイサービスの利用者は横ばいですが、通常規模型から地域密着型に移行したため、結果的に介護報酬が引き上げられ、収益増につながりました。サンシャインデイサービスは、介護報酬が引き下げられたことと、利用者が減ったことにより収益減になっています。サンシャインデイサービスの利用者は、ここ4年で1日平均6.5人減少しています。

居宅介護支援については、担当利用者の減少によって収益減となりました。配食サービス事業については、9,425,250円の収益があり、前年度より251,400円増となっています。

平成30年度は赤字幅が縮まったとはいえ、前述したように3期連続のマイナス決算です。この要因の1つ目に、サンシャインデイサービス利用者の減少があります。サンシャインデイサービスは、2019年度から地域密着型に移行し、介護報酬の面から経営改善を図ります。

2つ目の要因は、入所者の入院の影響です。特養(地域密着型特養)は、入所者が入院しても3カ月以内に退院が見込まれる場合には、その入居者のために居室を確保しておかなければなりません。しかし、現状は入院期間の予測が医師から示されないことが多く、入院が3カ月を超える段階になってようやく退所となるケースが生じています。今後は医師や家族の早めの判断を求めていると考えています。

3つ目の要因は、ショートステイ予約者のキャンセルです。利用近くになって発生するキャンセルがショートステイの稼働率を低下させています。ケアマネの協力や家族の理解を求めながら、キャンセルの減少に努めています。

私たちはこのまま赤字決算を続けていく訳にはいきません。上記の対策のほか、経費全般の削減について、さらに検討を進め、経営の健全化を図っていききたいと思います。

資金収支計算書 (自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	679,803,000	666,883,710	12,919,290
	障害福祉サービス等事業収入	2,540,000	2,105,270	434,730
	その他の事業収入	10,600,000	9,425,250	1,174,750
	経常経費補助金収入	130,000	113,680	16,320
	経常経費寄附金収入	3,360,000	2,771,000	589,000
	受取利息配当金収入	1,670,000	1,627,575	42,425
	その他の収入	4,830,000	4,217,510	612,490
	事業活動収入計 (1)	702,933,000	687,143,995	15,789,005
	支出			
	人件費支出	524,891,000	512,072,187	12,818,813
	事業費支出	114,706,000	98,013,246	16,692,754
	事務費支出	69,808,000	46,940,954	22,867,046
	利用者負担軽減額	240,000	0	240,000
施設整備等による収支	支払利息支出	575,000	574,429	571
	その他の支出	2,230,000	1,741,431	488,569
	事業活動支出計 (2)	712,450,000	659,342,247	53,107,753
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	▲9,517,000	27,801,748	▲37,318,748
その他の活動による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	13,146,000	13,146,000	0
	施設整備等寄附金収入	8,200,000	9,260,000	▲1,060,000
	施設整備等収入計 (4)	21,346,000	22,406,000	▲1,060,000
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	3,372,000	3,372,000	0
	固定資産取得支出	54,450,000	45,057,057	9,392,943
	施設整備等支出計 (5)	57,822,000	48,429,057	9,392,943
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	▲36,476,000	▲26,023,057	▲10,452,943
	収入			
	長期貸付金回収収入	81,000	81,000	0
	積立資産取崩収入	3,300,000	632,460	2,667,540
	その他の活動収入計 (7)	3,381,000	713,460	2,667,540
	支出			
	長期貸付金支出	948,000	948,000	0
	積立資産支出	5,760,000	5,003,330	756,670
	その他の活動による支出	20,000	0	20,000
	その他の活動支出計 (8)	6,728,000	5,951,330	776,670
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	▲3,347,000	▲5,237,870	1,890,870
	予備費支出 (10)	6,410,000	-	6,410,000
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	▲55,750,000	▲3,459,179	▲52,290,821
前期末支払資金残高 (12)		456,556,224	456,556,224	0
当期末支払資金残高 (11) + (12)		400,806,224	453,097,045	▲52,290,821

事業活動計算書 (自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	666,883,710	649,834,067	17,049,643
	障害福祉サービス等事業収益	2,105,270	2,038,320	66,950
	その他の事業収益	9,425,250	9,173,850	251,400
	経常経費補助金収益	113,680	356,720	▲243,040
	経常経費寄附金収益	2,771,000	2,942,543	▲171,543
	サービス活動収益計 (1)	681,298,910	664,345,500	16,953,410
	費用			
	人件費	516,220,018	504,386,063	11,833,955
	事業費	98,013,246	97,954,026	59,220
サービス活動増減の部	事務費	46,940,954	47,559,781	▲618,827
	利用者負担軽減額	0	88,640	▲88,640
	減価償却費	75,891,135	75,603,018	288,117
	国庫補助金等特別積立金取崩額	▲48,392,204	▲48,469,354	77,150
	サービス活動費用計 (2)	688,673,149	677,122,174	11,550,975
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	▲7,374,239	▲12,776,674	5,402,435
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	1,627,575	1,593,138	34,437
	その他のサービス活動外収益	4,217,510	4,074,385	143,125
	サービス活動外収益計 (4)	5,845,085	5,667,523	177,562
	費用			
	支払利息	574,429	596,346	▲21,917
	その他のサービス活動外費用	2,158,886	2,477,640	▲318,754
	サービス活動外費用計 (5)	2,733,315	3,073,986	▲340,671
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	3,111,770	2,593,537	518,233
	経常増減差額 (7) = (3) + (6)	▲4,262,469	▲10,183,137	5,920,668
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	13,146,000	5,600,000	7,546,000
	施設整備等寄附金収益	9,260,000	0	9,260,000
	特別収益計 (8)	22,406,000	5,600,000	16,806,000
	費用			
	基本金組入額	9,260,000	0	9,260,000
	固定資産売却損・処分損	0	2	▲2
	国庫補助金等特別積立金積立額	13,146,000	5,600,000	7,546,000
	特別費用計 (9)	22,406,000	5,600,002	16,805,998
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)	0	▲2	2
増減差額の部	当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	▲4,262,469	▲10,183,139	5,920,670
	前期繰越活動増減差額 (12)	534,850,962	545,034,101	▲10,183,139
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	530,588,493	534,850,962	▲4,262,469
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)	530,588,493	534,850,962	▲4,262,469

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位: 円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	495,485,287	500,471,985	▲4,986,698	流動負債	71,280,386	72,327,443	▲1,047,057
現金預金	393,754,997	402,246,607	▲8,491,610	事業未払金	42,226,242	43,915,761	▲1,689,519
事業未収金	99,180,132	94,907,276	4,272,856	1年以内返済予定設備資金借入金	3,372,000	3,372,000	0
未収金	148,976	379,669	▲230,693	賞与引当金	25,682,144	25,039,682	642,462
前払費用	2,239,182	2,938,433	▲699,251				
1年以内回収予定長期貸付金	162,000	0	162,000				
固定資産	1,715,348,570	1,741,524,233	▲26,175,663	固定負債	117,188,324	117,054,955	133,369
基本財産	1,352,215,747	1,370,821,203	▲18,605,456	設備資金借入金	83,176,000	86,548,000	▲3,372,000
土地	400,873,314	400,873,314	0	退職給付引当金	34,012,324	30,506,955	3,505,369
建物	951,342,433	969,947,889	▲18,605,456	負債の部合計	188,468,710	189,382,398	▲913,688
その他の固定資産	363,132,823	370,703,030	▲7,570,207	純資産の部			
土地	5,363,320	5,363,320	0	基本金	129,304,120	120,044,120	9,260,000
構築物	18,636,674	22,256,363	▲3,619,689	国庫補助金等特別積立金	1,092,472,534	1,127,718,738	▲35,246,204
車輛運搬具	5,786,816	9,747,471	▲3,960,655	減価償却積立金	202,500,000	202,500,000	0
器具及び備品	17,688,274	21,275,703	▲3,587,429	特別修繕積立金	67,500,000	67,500,000	0
権利	1,451,202	1,622,406	▲171,204	次期繰越活動増減差額	530,588,493	534,850,962	▲4,262,469
ソフトウェア	1,394,197	2,283,842	▲889,645	(うち当期活動増減差額)	▲4,262,469	▲10,183,139	5,920,670
長期貸付金	705,000	0	705,000				
退職給付引当資産	41,918,930	37,965,515	3,953,415				
減価償却積立資産	202,500,000	202,500,000	0				
特別修繕積立資産	67,500,000	67,500,000	0				
その他の固定資産	188,410	188,410	0	純資産の部合計	2,022,365,147	2,052,613,820	▲30,248,673
資産の部合計	2,210,833,857	2,241,996,218	▲31,162,361	負債及び純資産の部合計	2,210,833,857	2,241,996,218	▲31,162,361

あいランド美濃白川に 研修室・リハビリ室完成

河岐「島」地区にある地域密着型特別養護老人ホームあいランド美濃白川の研修室・リハビリ室の増築が完成し、5月27日、白川町長、東白川村長及び議会関係者等を来賓にお招きして竣工式を行いました。

研修室・リハビリ室の面積は、約150㎡で、工事費はおよそ4千2百万円。研修室には、当法人の理事長が寄贈した福祉関係の書籍、約1万冊を収蔵し、役職員をはじめ白川町・東白川村の福祉関係者が学習できるようにしています。

リハビリ室では、アートセラピー（芸術療法）を行うほか、入居者・利用者の作品、多数の寄贈絵画を展示しています。今後、認知症カフェやサロンなど地域の人たちの交流の場にも利用いただく予定です。

今回の増築にあたっては、白川町から1千3百万円余りの補助金の支援があり、80を超す企業・個人からは1千万円を超す寄付金が寄せられました。

竣工式の翌日には寄付者の方々の内覧会、6月3日には福祉関係者の内覧会を行い、この施設に期待する多くの声をいただきました。

収蔵図書のしつかりとした整理には、1年ほどかかる見込みですが、9時30分から16時のあいだで、一般の方々の見学・利用もできます（土・日曜日、祝祭日を除く）。図書の貸し出しも行います。多くのみなさんのお越しをお待ちしています。

詳しくは、法人本部のあるサンシャイン美濃白川までお問い合わせください（TEL0574・75・2340）

白川町の補助金と

多くのご寄附に感謝

サンシャイン福祉振興会

理事長 大友信勝

今回の増築を完成させることができたのは、白川町からの補助金と、多くの企業・個人のみなさんからのご寄附のおかげです。心から感謝申し上げます。そのご理解、ご期待に応える老人ホームの運営と、この地域の方々が安心して、尊厳を持って暮らせるまじくりに、さらに力を注いでまいります。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

地域の福祉力について

考えることができる場

白川町民生委員協議会

会長 古田博彦さん

あいランド美濃白川の研修室は、さまざまな福祉の情報が得られ、福祉感を磨ける場になっています。さらに、いま課題になっている私たち地域の福祉力について考えることができる場だと思います。いちど研修室を訪問・利用して感想などを伝え、より地域に密着した施設になるようあいランドの研修室を応援していきましょう。



▲研修室



▲リハビリ室

研修会・学習会に

参加していきたい

東白川村地域包括支援センター

主任 ケアマネ 今井さち子さん

あいランド美濃白川の増築内覧会に参加させていただきました。研修室にはたくさんの方がおり、多くは理事長さんの寄贈と聞き驚きました。リハビリ室は、アートセラピーを行うのにふさわしく、明るくとても落ち着いた感じがしました。これから研修・学習会等が計画されるそうですので、私たち東白川村の関係者も参加していきたいと思っています。

大岩もとみさんの投稿が中日新聞に掲載

平成31年4月30日、平成最後の中日新聞の『発言』に、大岩もとみさんの投稿が掲載されましたので紹介します。

もとみさんは大正12年生まれで現在96歳。大正、昭和、平成の時代を生きてこられました。今回、新たに令和という時代を迎えるにあたり、平和への思いをしたためた投稿が、編集者の目に留まったようです。



発言

平和を分かち合えたら

大岩もとみ 無職
(岐阜県白川町) 96歳

私は大正の生まれで昭和、平成と生きて二十八日に九十六歳になりました。明日、新時代の令和が幕を開けます。

太平洋戦争のとき、長兄は南方のバラオ、次兄はラバウルにそれぞれ出征し、いずれも戦後に復員しました。長兄は爆弾で負傷し、次兄はサツマイモやジャガイモで飢えをしのいだと聞きました。まさか二人とも無事で帰国できると思ってもいませんでしたが、長兄は祖国の地を踏んで聞かせん。

次兄は長命でしたが、最後は「ラバウル」と墨書した紙数十枚で家のベッドを埋め「どうとうラバウルから出られなかった」との言葉を残して逝きました。

今、私は入所する特別養護老人ホームで穏やかに暮らしています。部屋から見られるタンポポが咲き誇る平和な眺めを、若くして亡くなった母や男手一つで私たちを育ててくれた父、助け合ったきょうだい、亡夫らと分かち合つことができたらと思わずにはいられません。

今回の投稿について、もとみさんにインタビューしました!!!

Q:中日新聞への投稿のきっかけは何ですか?

A:せっかく新聞をとって読むようになったで、書いてみたら、こんな大事になってびっくりしたけど、嬉しかった。

Q:今後も新聞への投稿は続けられますか?

A:これからも機会があれば書いてみたいけど、調子に乗るといかなでほちほちやりたいわ。

Q:楽しみなことは何ですか?

A:デイサービスへ通っていた時から良くしてもらっている職員さんや家族が面会に来てくれること。

Q:最近嬉しかったことはありますか?

A:もちろん、新聞に自分の投稿が掲載されたこと。他には可愛いひ孫の顔をみる事が出来たこと。母の日に子どもからプレゼントをもらったことなど、色々あって、私は本当に幸せ。

Q:毎日の日課は何ですか?

A:新聞を読んだり、日記を書いたり、脳トレプリントを解くこと。ボケ防止のつもりで頑張ってる。

Q:今後の目標について教えてください?

A:妹の信子に会いたい。会うまでは頑張ってる生きとらないかんと思ってる。子どもや孫、ひ孫に会うことも楽しみやし、早く迎えが来んかなと言うと、みんなに叱られるで、もうちょっと生きてみようかな。



「やった!賞がもらえるなんて思わなくて」と入賞を知ったときの喜びを語られました。子供のころから新聞が好きで読み書きも好きだった、俳句は本を読んで独学で学ばれたそうです。サンシャインに入所してから俳句を趣味として施設のおたよりに掲載されることを励みにされています。

「忘れやすくなったけど作りたい気持ちはある」と力強く話されました。今後の作品も楽しみにしています。

紅をひく白寿の母の初鏡

**熊崎十千枝さん
俳句が第2位に入賞**

(白川町新春文芸大会にて)

より良い介護サービスを目指して



サンシャイン福祉振興会では安心安全な介護ができるよう、移乗用リフト、超低床ベッド、リハビリ器具を導入しています。

今回は、それぞれの導入の経緯などを紹介します。

●移乗用リフト



▲リフトを使用した安全な移乗

サンシャイン美濃白川では5名、あいランド美濃白川では3名の方に移乗用リフトを使用しています。「利用者の安全」と「職員の負担軽減」を考え、適切な福祉用具を活用しようという考えのもとに導入しました。

リフトの使用は、身体の大きな利用者を安全に移乗でき、職員の腰痛予防

にもなるというメリットがあります。その反面、機械的になったり、利用者が恐怖を感じたりするデメリットがあります。そのため、常に声を掛け、様子を伺いながら介助するよう心がけています。身体を包むスリングシートを着脱に協力的な方もおられます。今後リフトの使用方法和目的を理解し安全な移乗介助をおこなっていきます。

●超低床ベッド

長年の習慣として布団を敷いて寝ていた方が「体が思うように動かなくなった」「介護が必要になった」という理由でベッドに変更するケースが多いと思います。しかし、ベッドには常に転落というリスクがあります。一方



で布団を敷いて休まれる場合には、「介助がしづらい」という問題がありました。

今回あいランド美濃白川に導入した「超低床ベッド」は、床上11センチから61センチまで高さ調節ができます。低い位置では、畳に近い感覚で過ごしていただけます。床からの立ち上がり、調節でき、利用者の「できること」を支援することができます。

超低床ベッドの導入により、快適に過ごすことができ、利用者の生き生きとした生活に繋がっています。

●リハビリ器具

サンシャイン美濃白川デイサービスセンター、佐見デイサービスセンター、せせらぎ園では、いつでも体を動かせる機会やマッサージによる癒しの時間を提供できるようにとリハビリ器具を導入しました。

はじめは職員に勧められて仕方なく行う方もありましたが、今では「今日のはあのリハビリはやらの？」と言われたり「あんだ、あれ気持ちいいええで使ってみやあ」と利用者同士で器具を勧めたりする姿も見られます。

中には、脳トレのプリントや裁縫を行いながら器用にペダルエクササイズで足の運動をされる方もあります。他施設へリハビリに通っている方も「こどもリハビリができるで嬉しい」と滑車を使って運動しておられます。

どれも気軽に行えるものばかりで、お気に入りの器具を使用することを楽しみに来所される方もあります。

「気持ちええなあ。こないものが昔にあったら、もっと働けたのに」「痛いところが和らいできた」と大変喜んでおられます。

継続して使用し、元気で過ごしていただきたいと思います。



▲左から滑車訓練機、足湯、フットマッサージ、ペダルエクササイズ

現在、特別養護老人ホームの入所要件は要介護3以上であり、更なる利用者の重度化と介護職員の負担増大が懸念されます。また団塊の世代が高齢者となり、利用者の求めるケアの内容が変化することも考えられます。

今後も利用者と職員にとって安全で快適な施設となるよう、様々な福祉用具を活用し、より良いサービスの提供に努めてまいります。

社会福祉 社会保障

は、いま
⑮

認知症の数値目標

認知症は、病気のために記憶力や判断力が低下して、日常生活や社会生活が不自由になることを言います。認知症は、高齢化と共に発症率も高くなります。症状も多様で、かつ個別的です。進行を遅らせる薬はあるものの、完治できる治療法は見つかっていません。

政府はことし5月、認知症に対して初めての数値目標を公表しました。それによれば、団塊の世代がすべて75歳以上（後期高齢者）になる、2025年までの6年間に認知症を6%減少させるといふものです。

「予防」の在り方を研究することに異論がないのは当然ですが、財政問題と併せて認知症予防が議論されつつあることに、注意が必要のように思われます。

わが国には、高齢化の進行とともに、人口や働き手の減少、介護人材の不足、外国人労働者への期待など、多くの課題があり、これらを社会保障費の抑制で乗り切っていくこうとする政策動向があります。この延長線上に認知症削減の数値目標があるとすれば、事態は厳しいものにならないを得ません。

「認知症の人と家族の会」（以下、家族の会）は当事者グループであり、社団法人を結成し、本部を京都に、すべての都道府県に支部をおいて活動しています。家族の会はお互いの情報交換や電話相談、講習会等を行い、悩みを分かち合い、励

ましあつてきました。家族の会は、孤立している家族を支え、社会的な理解を広げ、国際交流を行い、全国的な研究集会を開くなど、重要な活動を展開しています。

政府は新オレンジプランを強化するため、近く大綱をまとめ、そこに認知症の人の割合を減らす数値目標を入れるとしておりましたが、家族の会をはじめとする当事者の反発から取り下げました。科学的な根拠が確立していないなかで、「予防の努力が足りないから認知症になる」と言うような偏見を生んではなりません。

昨今の財政的な要請・都合で、上から認知症の削減目標が決められるようであれば、誰のための、何のための「予防」なのか分からなくなりそうです。当事者の声、家族の会の意見を何よりも大事にすべきだと思えます。

（社会福祉法人
サンシャイン福祉振興会理事長・

聖隷クリストファー大学
大学院教授）

大友信勝

文芸コーナー

ひなげしや今日退院の母を待つ
木苺をもちだあの日も遠くなり

康子

遠山にゆれる銀色朴の葉は
わが勤め保健指導に六十年
この身にしてみてか百寿を生きる

百才杖人

背に汗を感じてさがす夏のシャツ
僕の鯉友達集まり黒川泳ぐ
きてくれて微笑みました軒ツバメ

宮豆

飛魚の羽がほしいとダダこねる
飛魚の羽のかりたき胸内

千枝

見なれたる景色なれども初夏が好き
友と憩いし一時のよし
今聞いて今を忘れる齢でも
嬉しいことは心に残る

秀子



ご寄付
ありがとうございます

ご寄付 ありがとうございます																ご寄付 ありがとうございます																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
白山	加藤	河東	安江	坂ノ東	長尾	丹羽	藤井	赤河	鈴村	三川	黒川	榊間	西尾	新田	藤井	古田	下佐見	坂祝町	岐阜市	名古屋	小栗	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤河	三川	黒川	安江	今井	上佐見	赤

ボランティア
ありがとうございます

夏祭りのお知らせ

日時：8月30日(金) 18:30～

場所：サンシャイン美濃白川駐車場

例年は、8月第1金曜日に開催していましたが
今年は上記の日程で行いますので
お間違えのないようにお気をつけください。
みなさんお誘い合わせてお越しください。

熊崎 成香さん
熊崎 祝さん
熊崎 源弘さん
清水 里美さん
高木 春子さん
安江 晶子さん
安江 寿子さん
安江 米子さん
東白川村
山口 二子さん
安江 一美さん
安江 経子さん
安江 萬代子さん
一宮市
安江 義輔さん
安江 繁さん
大和 繁さん
(団体など)
下佐見寿会様
白川北小学校
白川町赤十字奉仕団様
1・2年生様
掲載しました

天理教佐見分教会様
天理教蘇河分教会様
天理教鎮恵那分教会様
ニュー白峰会様
ファミリーいち座様
美濃白川モラロジ
事務所様
(順不同)
多くの方々にご寄付を
いただいたりボランティア
活動をしていただき、
ありがとうございます。
お名前の把握に努めて
ありますが、漏れや間違
いがありましたら、どう
かお許しいただきますと
ともに、お知らせいた
ければ幸いです。
(6月4日受付分まで
掲載しました)